

第1回大空地区義務教育学校準備協議会議事要旨

日時 令和元年6月5日(水) 19:00～

場所 大空中学校2階多目的ホール

1 開会

2 学校教育部長挨拶

3 委員・職員紹介

4 会長選出

(指名推薦により、黒島俊一委員を会長に選出。)

5 副会長選出

(会長の指名により、川上裕明委員を副会長に選出。)

6 会議

(1) 準備協議会の概要

会長 それでは、次第の6会議に入ります。議題の(1)準備協議会の概要を課題といたします。それでは、事務局説明をお願いします。

事務局 **【資料2、資料3の説明】**

会長 それでは、ただいまの説明について、ご質問やご意見はございませんか。

委員 資料3の4番の開校までのスケジュールの予定の中で、ご検討いただきたいところが1点あります。

令和2年度に制服・指定ジャージ等の選定が入っていますが、令和2年度の段階で、制服・指定ジャージがもし切り替わるとなった場合に、令和4年度の時の3年生だけが、旧制服や旧ジャージを着ている可能性があります。制服・指定ジャージが変わるとなれば、せっかく開校の年の最高学年だけが制服やジャージが違っていることになってしまいかねないので、制服・指定ジャージの選定を今年度に変えられることのできれば、3年生の最高学年が違うジャージ、違う制服を着なくても済むのではないのかと思っていますので、検討していただければと思います。

会長 今年に、制服やジャージが選定できると、スケジュールとしては、開校時の3年生、つまり来年1年生になる子ども達の制服が間に合うということで、来年度の着手になると開校時には3年生だけが異なることが

懸念されます。

委員 私には小学生しかいないのでわかりませんが、制服やジャージに大空
中学校とネームが入っていますか。

委員 「大空」と入っています。

委員 スケジュールでは、今年、校名が変わることになるので、名前
が変われば、大空から違う名称に変える必要が出てきます。

委員 もし、ジャージが変わる場合は、今年決まっていれば、来年入って
くる子どもたちは大空中学校だけ、違う（校名の）ものを着ること
になるんですか。

委員 そうなります。

委員 少し複雑ですね。

委員 制服やジャージを今決めたとしたら、開校からスタートした時では
なくて、決まった時点からスタートということですか。

委員 制服やジャージはそうですね。

委員 開校からスタートするのであれば、あまり問題はないとは思いますが、
例えば今年、校名が決まり、来年ジャージなどが決まった時点で実施と
なると、開校した時点でスタートするのと変わってくるのではないかと
思いますが、これは決まった時点ですぐにスタートするのですか。

会長 考え方だと思いますが、話にあったように、開校の時に、全ての学年
を揃えるのであれば、選定のスケジュールとしては、来年度ではなく今
年度に選定をしていく必要があるということでした。

委員 決まった時点でスタートするのか、開校時からスタートするのかによ
って変わってくると思います。だから、決まった時点で実施すれば、委
員が言ったスケジュールになり、検討していかなければなりません、
開校時にスタートするのであれば、そんなに問題はないと思います。

副会長 学校名がどのように決まるかにもよると思います。例えば、「大空○
○」という学校になるのであれば「大空」だけ入っているジャージにす
る。今の学校名も良いし、新しい学校名でも良いようなジャージにする
などの方法はあると思います。

委員 校名を決めた時点で、「大空○○」になるのであれば、今言ったよう
な形になる。一緒になって新しくスタートする時に、名前が入るのであ
れば問題はないと思いますが、どの時点で決めるかによって変わって
くると感じました。

会長 開校時に、1から3年生までがその過渡期ということで、分かれて
いるのを良しとするか、開校の時に全ての学年が揃っているか、それはそ
ろっている方が良いのかもしいないですけど。

委員 揃えるのをどこからスタートするのか。

会長 その時の考え方を整理しておいた方が良いですね。このことについて関連してございますか。今年度のものになりますと、スケジュール的にはかなりタイトになってくると思います。

委員 例えば、翔陽中の場合は、どのようにされていたのでしょうか。

事務局 開校時に合わせて、制服・ジャージを決定していき、翔陽中学校に入った時から、中3も「翔陽」として新しい制服やジャージでスタートしています。翔陽中になった時には、全学年が翔陽です。

委員 翔陽の前からもう新しい制服などを着ていたのですか。

事務局 三中・六中の時から、翔陽に移行するようにジャージなどを変えて、決めていった形です。

委員 翔陽中でないけど、翔陽中のジャージを着ていた。

委員 それでは、開校の時には、三学年とも揃った形のようなですね。

委員 だから、校名が決まれば、それに合わせてジャージを決める。

委員 1番損するのは5年生となって、古いの（ジャージなど）を着て、新しいの（ジャージ）を着ることになる。

委員 帯広で初めて大空で義務教育学校となるので、注目されていると思います。先日、市P連の集りがあった時も、議題として出ていました。新しい小中一貫学校になる時には、全部の学年が揃っていた方が良く思っています。ただ、制服やジャージの選定に入ると、確かに役員などはスケジュール的に大変だと思いますが、そこは少し頑張ってもいいと思っています。

会長 決定とまではいきませんが、このことについてご意見ございませんか。今のままのスケジュールで行くと、開校時の3年生には、間に合わないことになることになりませんが、それとも、開校時には全てが揃っているという形でいくか。それであれば、スケジュールとして少し前倒しする必要性も出てくると思います。

委員 制服やジャージの選定に関して、どのくらいの時間を割いて決定されるのでしょうか。時間をかけて、子ども達に聞いたりするのでしょうか。

事務局 前回の翔陽中学校の時には、4ヶ月くらい掛けて、子ども達や保護者の方々にご意見と、現物を展示して見てもらっています。最後に決まったのは、1番のものではなく、2番目のものが決まりましたが、値段のことや素材のことを考えたり、総合的に2番目のものをジャージは決定させていただきました。

副会長 新年度に間に合わずとなると、いつぐらいまでには決まっていないとだめですか。

- 委員 現在、取引している業者からは、今までと同じような契約と仮定すると、10月前後くらいまでに決まれば間に合うという話を伺いました。しかし、入札をしたり、他の業者と見比べるとなると、10月で間に合うかは微妙です。
- 副会長 ジャージなどの型や色を決めることを先にやっておけば、校名は後からでも入れられます。
- 委員 10月になると、大変なスケジュールですね。
ジャージは、小学1年生から中学3年生まで同じ物を着るのですか。それも検討しなければならない。
- 委員 中学校の場合、1年生・2年生・3年生と色が違うケースも出てきます。例えば、小学生1年生から6年生までどういう色にするのかとなると、小学校と中学校を別々に考えて決めるか、それとも、全部一緒の色に統一して、新しい校名だけでいいのかとも思います。
- 委員 小学生の時は、体がとても大きくなっていきます。中学生の時は、それほど伸びないので、1着買ったなら、2年から3年ほど使えるはずですが、例えば、小学生に（指定の）ジャージを着せようとする、何着も買わなければならないと思いますので難しい気がします。
- 委員 小学生1年生からとなると色々と影響してくるので、難しいと思います。今度、1年生から9年生までになり、ジャージを中学1年生からではなくて、発達段階で考えたら6年生からにすることも場合によっては検討しなければなりません。校名だけは決めておいて、その後、中身（学年段階）をどうするかを検討していく必要があると思います。今の段階では、中学1・2・3で考えていますが、他の開校した学校では、5年生くらいから変えることがあるので検討された方が良いでしょう。
- 会長 基本は6・3制で今と同様の流れを考えており、ジャージもおそらく中学校からということで、小学校からということにはならないと思います。今の6年生が、開校時の中3になるということで、中学校に上がる時から買うジャージなどをどうするかということです。
ご意見を頂戴していますが、スケジュールとしては、業者や入札、お金も絡む部分もありますので、慎重に取り扱っていかなければならないと思います。値段、素材、デザインというのは整理をしながら、今後の検討になると思います。新学校の中3に間に合わせるためには、今年度に決める必要があるということを確認したいと思います。
- 委員 今のジャージは、変えてから何年くらい経っていますか。
- 委員 もう、10年以上です。
- 会長 ジャージは全て紺色で、線で学年を識別しています。1年生が白、2

年生が赤、3年生が青で回して、来年の1年生が青になるような回しでずっときています。お下がりがうまく行くものではありません。

では、ジャージ等については、先ほどのも含めて保留とさせていただきたいと思います。次に移りたいと思います。

(2) 大空中学校適正規模の確保等の取り組みの概要

会長 (2) 大空中学校適正規模の確保等の取り組みの概要を議題といたします。それでは、事務局説明をお願いします。

事務局 【資料4・資料5・資料6の説明】

会長 これまでも、説明を受けられている部分もあろうかと思いますが、今の説明について、ご意見、ご質問があればお願いします。

委員 資料6の6ページに、コミュニティ・スクールの実施があり、今年の10月から具体的に進めるとの説明がありました。10月の段階では、小学校は小学校、中学校は中学校で、それぞれにやっていくことですか。実際に義務教育校になった段階で、検討し直すのでしょうか。

事務局 小学校と中学校で合わせて1つの協議会の設置を考えています。

他の学校では、緑丘小学校、つつじが丘小学校、啓北小学校では、1つの学校で1つの協議会、帯広第七中学校と大正小学校と愛国小学校では、3つの学校で1つの協議会、そして、大空小学校、大空中学校では、2つの学校で1つの協議会として、全部で8つの学校に5つの協議会を立ち上げ、今年度から進めていきたいと考えています。

委員 実際にやる場合は、地域としては合同でやっていきますので、1つになって進めていくということよろしいですね。

事務局 最終的には、義務教育学校になるということで、教育目標等も1つとなって進めていきますので、先行的になるかもしれませんが、学校運営協議会では進めていただければと思っています。

委員 わかりました。

会長 それでは、資料4、資料5、資料6につきましては、よろしいでしょうか。なければ、大空中学校適正規模の確保当等の取り組みの概要を終了します。

(3) 大空地区義務教育学校の校名の選定方法

会長 次の議題(3)大空地区義務教育学校の校名と選定方法を議題といたします。それでは、事務局説明をお願いします。

事務局 【資料7の説明】

会長 それでは、この説明について、ご意見やご質問ございませんでしょうか。

よろしいでしょうか。

全員 はい。

会長 それでは、校名の選定に関わる方法につきましては終了とします。

（４）義務教育学校開校に向けた改修及び増築工事

会長 次に、（４）義務教育学校に向けた改修及び増築工事を議題といたします。それでは、事務局説明をお願いします。

事務局 【資料８の説明】

会長 ただいまの説明について、ご質問やご意見はございませんでしょうか。

委員 避難口はどうなっているのでしょうか。今のご時勢なので、どういった避難経路になっているのかわかりません。

会長 避難口は図面には落とし込まれていません。

委員 周りがつながっているので、どこからか逃げられないとならない。

事務局 非常階段及び避難経路につきましては、建築基準法に則り、最終チェックを受けます。各教室からの最長距離が決まっていますので、それを踏まえた階段の配置としています。

会長 図面に落とし込まれておらず、書かれていない部分がありますか。例えば、３階の１番西側のところには非常階段があるので、既存の非常階段をそのまま活用することでもいいですか。

委員 ３階の生徒会室から逃げようとしたら、屋内の真ん中の運動場の階段を下りていくのか、渡り廊下Ｃの階段から逃げるところがないということですか。

事務局 避難経路につきましては、建築基準法の避難経路と合わせまして、再度調整をさせていただきます。

委員 非常階段があるということを説明していただくと安心する感じがします。建築基準法があるというのはわかりますが、素人ではわかりにくいので、図面を見て安全というのがわかればいいと思いました。

委員 今の件は防災上、必ずどこかに非常階段を作らないといけない基準があるので、そこは絶対にやっていただかないとなりませんが、この地図ではわかりません。

事務局 まだプランニング案の状態なので、建築指導課と協議はしていませんので、避難経路も含めて、チェックをさせていただきます。

会長 非常用階段が校舎の１番東側にもありますが、図面上には落とし込まれてはいませんので、今日の協議はできないと思いますので、今後図面に落とし込まれますので、よろしいですか。

委員 次回の会議に、図面に非常用階段を入れてくれたのを配布させていただけばわかりやすいと思います。

会長 配置を示していただいて、次の会議で皆さんにお知らせしていくこと

でよろしいですか。

委員 エアコンは付かないのでしょうか。

事務局 エアコンについて現在考えているのは、保健室は体調管理するため、またパソコンの機械を置いていますと熱が出ますので、2箇所の部屋に優先という考えを持っています。

事務局 現在そのように考えていますが、エアコンの設置については今後の検討課題であるのご理解いただければと思います。

会長 必要である保健室やパソコン室への設置を課題として、色んな状況等を調整しながら、次回の段階になってくると思いますが、今の段階ではということよろしいですか。他にご質問ありましたらお願いします。

委員 増築を先にして、増築した場所に中学生が移動して改修するのですか。

事務局 改修・増築とも2年かけて進めていきます。

委員 両方とも合わせてやっていくということですか。であれば、子ども達は学校に居ながら、改修をやっていくのですか、それとも夜に行うのですか。

事務局 夜に行うわけにもいきませんので、放課後などに行います。騒音や振動が出る工事は夏休みや冬休みになりますが、子ども達がいながらの改修ですので、どこから手を付けていけば1番効率的にできるかシュミレーションしているところです。

委員 そうですか。

事務局 可能な限り、子ども達の授業などに支障をきたさない時間帯や日程等を含めて実施していきたいと思っています。長期休業中や放課後をうまく活用しながら、既存の校舎の方の改修や、増築も進めていきながら、子ども達に影響がなるべく出ないようにやっていきます。

委員 生徒が小学校に移動することはないのですか。

事務局 移動することも考えましたが、中学校の先生は、学年をまたいで授業を行っています。例えば、1学年だけ小学校に行きましようとなっても、2学年の教科も持っている先生がいたりすると、小学校から中学校への行き来が難しいです。

会長 中学校の場合、小学校以上に特殊な実情も抱えていますが、それを優先していても改修が進まないのも、一定程度、移動する調整は出てくるかもしれません。1年間の学習内容の計画がありますので、そのあたりを見据えながら移動の計画を立てることになるかと思います。

その他、施設の関係でございませうか。

委員 増築する体育館の1階の部分は広い多目的スペース、スタジオ対応可能スペースの内容は、どういうものを想定しているのか教えていただき

たい。

事務局 ここにつきましては、図書室、多目的スペースなどを記述してありますが、柱を8mに配置しまして、そこに可動間仕切りを予定しておりますが、8×8mや16×8mなどの形で臨機応変に使えるにしたいと思っています。

委員 仕切る場合は、簡単にできるようにしてほしい。

事務局 可動の間仕切りで考えています。

委員 エレベーターが付いて良かったと思っています。

会長 頭の中でイメージ図が描けましたでしょうか。

委員 地域交流スペースと増築の1階へ、屋外通路から直接、歩いていける通路にするということですね。

事務局 この部分は渡り廊下のようにして直接行き来できるような、半開放の通路を設置したいと考えています。

委員 靴を履き替えしなくてもそのまま行けるようにし、地域の人も場合によっては活用できるチャンスがあるということですね。

事務局 そのようにしたいと考えています。

会長 中庭のような感じのスペースになるかと思います。

事務局 既存の校舎と増築に挟まれたスペースになり、横幅14m縦に37mありますので、ある程度の採光の確保できるということで、中庭のような計画をしています。

委員 こういう空間（多目的スペース）をイメージするのは、なかなか難しいことだと思っていまして、今の時代、例えばCGなどで空間を再現できるのですが、いずれかの時点で、我々にそういう空間の姿が見られるようなことはあり得るのでしょうか。

事務局 設計の中で立体的・三次元に見ることができるパース（景観図）をお願いしてあります。

委員 学校施設というのは、どういう空間なのかということをイメージしないと、わからない部分が多いです。今の時代ですから、中の空間を私どもに、何らかの形で見せていただくことが、検討されているのかと思ってお聞きしました。

事務局 中を含めたパースは最近あるとは思いますが、委託をしているので、そこはできるかはわかりません。

委員 今、色々とそういう機器があるものですから、バーチャルの世界を見せることも考えていらっしゃるのかと期待していました。それが絶対に必要だということを申し上げているのではなくて、理解を深められるのであれば、もしもお時間があるのであれば、色んな軽いソフトもありま

すので、作ってみたいかと考えていました。

外見は、子ども達にとってあまり関係ありません。どちらかという、中の空間が、教育環境としてどうなのかを示した方がいいと思いました。

事務局
委員

パースをお願いしている業者と協議します。

パースを作るお金があるなら、内部の空間を描いていただいた方が、有効だと思います。

会長

平面図を立体的にイメージするには、少しピンとこないところもあると思います。普段、この学校で生活していると、一定程度、思い浮かびやすいところもありますが、たまに来る学校で、ここに増築するなどというのは、少しピンと来ない部分もあるかもしれません。検討するという話もありましたので、次回以降に課題としていただければと思いますので、よろしく願います。ほかにございませんか。

委員

学童保育は、現在、小学校に入っていますけど、小中一緒になった時には、この図面を見る限り、学童保育と記載されているところはないので入らないということでしょうか。学童に行っているお母さん方が、中学校に入るのかわからないという話を聞きましたが、どうでしょうか。

会長

既存校舎の1階の下の部分の多目的スペースになります。

事務局

図面の下の左側の多目的スペースが学童保育となります。

委員

まだ、学童が入るかわからないという話を、学童のお母さん方がしていました、入るのは決定でしょうか。

事務局

図面で多目的スペース1、2、3、4と書いてあります。子ども未来部の担当のこども課と私ども学校教育部と協議しながら、どのような形が良いのかということで、これまでも協議したうえで、レイアウトしました。見ていただいている図面の1階の西側の点線で囲った部分が学童のスペースで、学童の玄関や風除室も配置しています。

委員

学童の広さは、今と変わらないくらいになるのですか。

事務局

少し広くなる予定となっています。現在、子ども達も100名くらい入っていると聞いて、こども課と協議し、こども課は学童の委託業者と協議しています。私どもは、その協議の内容を受けて、図面に落としながら進めています。

委員

わかりました。ありがとうございます。

会長

基本的には、多目的スペースと書かれているところが、学童になる方向で調整しています。その他、図面に関わってよろしいでしょうか。

委員全員

はい。

会長

意見がなければ、義務教育学校開校に向けた改修及び増築工事を終了いたします。

(5) 意見交換

- 会長 次に、議題(5)意見交換を議題とします。今回は、初会合ということでありまので、各委員からざっくばらんに、大空地区の義務教育学校に関しての意見や会議にあたっての事務局への要望等を一人ずつ発言したいと思います。それでは、委員から順番でよろしいでしょうか。
- 委員 今回の1年生は、2年生と3年生の時に工事期間が被るので、他の学校の生徒と比べると、やはり集中できない期間があつて、2年生、3年生は勉強するのに大事な期間です。年がら年中、工事中のハンデがあると思うのですが、大空の子ども達はみんなと比べ、高校受験となる時に、かわいそうだという気がしました。
- 会長 そうですね。
- 事務局 2カ年に渡る工事でご心配もあろうかと思いますが、大空中学校の工事が初めてのケースではなくて、同様の工事は三中・六中の統合の時に、子ども達が当時の第三中学校の校舎で授業を受けながら、工事を2カ年進めてきたという経験もございます。少し古い話になりますが、それ以前にも、帯広小学校も居ながらにして工事を行ってきています。例えば、非常に大きな音のする工事をする時には教室を移り、特別教室などを利用しながら、授業に支障のない形で工事を進めていくことで対応していきたい。具体的な工事の時に、どの教室をどこに移すかという話は、設計を終えてから工事の手順を決めていきますので、進め方として大きな支障が出ることはないし、授業については、校長先生が責任を持ってやっていただけると思っていますので、心配していません。
- 委員 移らなければいけないこと自体が支障だと思いますが、それは仕方がないのですが。
- 事務局 授業については、支障のないように配慮していきたいと思います。
- 会長 騒音については、少し前に、上物が建つ中庭で地耐力調査が10日くらいでありました。どのくらいうるさくなるのかが1番の興味関心事で、最大限、防音の幕を張っていただいたりとか、実施する時間帯として土曜日を確保していただいたり、子ども達の教育活動に影響がでないように配慮を最大限していただきました。学校の責任者としても、工事の影響は1番の注目事と思っていますので、教育委員会と連携しながら、支障や不利益を被らないように、最大限努力したいと思っています。
- 委員 3年、4年間で、色々決めることがあり大変ですが、みんなで相談しながら進めていけばいいと思っているので、よろしくお願いします。
- 委員 図面なども出てきて、具体的に進んでいくことがわかり、身が引き締まる思いです。

例えば、制服やジャージにしても、どのように決まっても、保護者からは色々な意見が出てくると思います。私達PTAの役員も、保護者に情報を提供して、丁寧に色々な話をしながら進めていかなければならないと思いました。これから会議が続いていきますので、色々な意見をよろしくお願いします。

委員 地域検討委員会から参加させてもらっています。現在、市P連ではコミュニティ・スクールが議題になって、「わからない。本当はどうなっている。」などの色々な意見があります。この会議で最新の情報を得られるかもしれないので、色々な意見や情報を交換できたらいいと思っています。僕もわからないことがあるので、教えてもらいたいと思います。

委員 私も地域検討委員会から参加させてもらっています。大空小学校も大空中学校も卒業した母校なので、変わっていく姿は残念だとは思いますが、校舎は古いですし、子ども達が安全に安心して通える学校づくりを、親として責任を持ってやっていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

委員 新しいこの図面を見た時、こんなに立派になると驚いています。小中一貫でクラス数も増えて、これだけ大規模な校舎になるのは当然なのかもしれないですけど、この事業に参加できることは、必ず大成功を収められるように、僕も微力ながらお手伝いさせていただきたいと思います。よろしくお願いします。

委員 私も先ほど色々なことを聞きましたが、うちの子どもが、一貫校になった時に1年生になりますので、期待もありまして、成功させたいという気持ちが強いので、色々な意見を私も聞きたいし、言いたいので、ぜひよろしくお願いします。

委員 今回、委員として参加させていただきました。正直言って、時代が随分と変わったという気持ちと、一貫校になることによる新しい教育のあり方を目の当たりにできるというワクワク感が強く、期待しています。それぞれの行事が、小さい1年生から中学3年生まで一緒にやるわけで、どんな学校で、どんなスタイルの、どんな行事になっていくのかは、それまで生きていて、見届けたいと思っています。以上です。

委員 簡単に一言で言うと、「こういう形が変わります。」と見える化していかないと、地域の人が付いてこないのではないかと、僕は思っています。僕は地域の代表として出ているので、委員がおっしゃったように、ビジュアル化して、これまでの学校と違って、このように学校が変わるといいうように、おらが学校という意識を少しでも持ってもらえる頑張り方が必要だと感じました。

実態を申し上げますと、地域の人は一貫校になるまでで、あとはあまり変わらないのではないかという認識の人も結構いらっしゃいます。考え方を変えていかないと、できあがった時に、学校と地域が少し離れてしまう傾向があるので、私達も気をつけていきたいと思いますから、よろしくをお願いします。

今度、コミュニティ・スクールが入ってきますから、コミュニティ・スクールとこれ（義務教育学校）とは、今までとは全然違うことを、地域の人に意識してもらわないとだめだと思っていますので、頑張りたいと思います。よろしくをお願いします。

委員 私も今日初めて会合に出て、図面も見て、従来とは違った学校ができるのかというワクワク感もあるし、スケジュールを見ると、意外とこの会でやる中身は少ないと思ったり、もっと前倒しで頑張らなければならぬのかと思っています。提案された中身について子ども達にとって良い学校をつくるように色々と考えながら、我々も力になれる取り組みを少しでも前向きに楽しみながら、参加できたらいいと思っています。以上です。

委員 これからの子ども達にとって、1番良い学校教育、友達との連携などを作っていく土台を、地域としても、協力できる部分については、どんどん協力をして、頑張っていきたいと思います。

今日の議題にはなりませんでしたが、これからの子ども達の通学路について、交通事故など非常に悲しい出来事が最近続いています。うちの連合町内会の子どもが、1番遠い子どもで20、30分かかって歩いて来ていると思います。十線道路では、最近、車が増えまして、子ども達が歩いていてもスピードを落とす人は少ないです。通学路の問題も含めて、この会議の中で検討して、子ども達に絶対に被害が起こらない形をつくりあげていきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

委員 私もこの会議初めてですが、小中一貫校として、子ども達も楽しく、学べればいいと思うので、みなさんで知恵をだして頑張って作っていただければいいと思います。また、次回の会議よろしくをお願いします。

委員 私もこの会議に初めて参加させていただきました。みなさんのご意見から勉強させていただきながら、また、中学校と連携しながら、子ども達に、どういうふうな形が子ども達に伝えられるかを考える場として活用させていただきたいと思います。どうぞ、よろしくをお願いします。

委員 子ども達が来年度から色々なことがあると思うので、不利益にならないような、そういったところを配慮しながら、フォローできればいいと感じています。以上です。

副会長 4月から大空小で勤務していますが、99年続いた小学校を地域と一緒に閉校をしてきました。その中で、学校が地域の明かりで、大事な存在として地域に守られて、愛されてきたというのを、実感した3月でした。この学校については閉校になりますが、新しい学校として新たな明かりを点していける活動ができればいいと思っています。

会長 ありがとうございます。

会長を仰せつかって、およそ2時間、あっという間でしたけれども、明るい大空地区の未来、発展に思いや色々なイメージを持ちながら、なおかつ、図面を見て、わくわく感がでてきて、前向きなご意見をいただいたと思っています。これから4回ほど会議がありますけど、連帯感を持ちながら、おらが学校ではないですけど、みんなの知恵をいただきながら、良い学校に向けての道筋を作ることができれば、準備協議会の役割として、素晴らしいものになると思っていますので、今後ともよろしくをお願いします。

みなさまからご意見等をいただき、改めまして、ありがとうございます。今後の会議の運営等に反映させていただくとともに、義務教育学校を開校、運営の参考にさせていただきます。どうもありがとうございます。

(6) その他

会長 次に、(6) その他でございます。事務局からいかがですか。

事務局 事務局からの連絡です。みなさまのお手元に配られた資料の中に、第1回大空地区義務教育学校準備協議会意見シートがあります。みなさまから、ご意見、ご質問等をいただきましたが、この会議が終わってから、後日、ご意見ご質問等がある場合は、シートに書いて、事務局まで提出していただければと思います。この後、私どもがこの場を後にするまでの間、書いて渡していただく形でも結構です。よろしくをお願いします。次回の会議は、先ほどご説明したとおり、7月の上旬を目途に決定していきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

会長 それでは、みなさんから、他なければ本日の準備協議会につきましては、閉会といたします。お疲れ様でした。